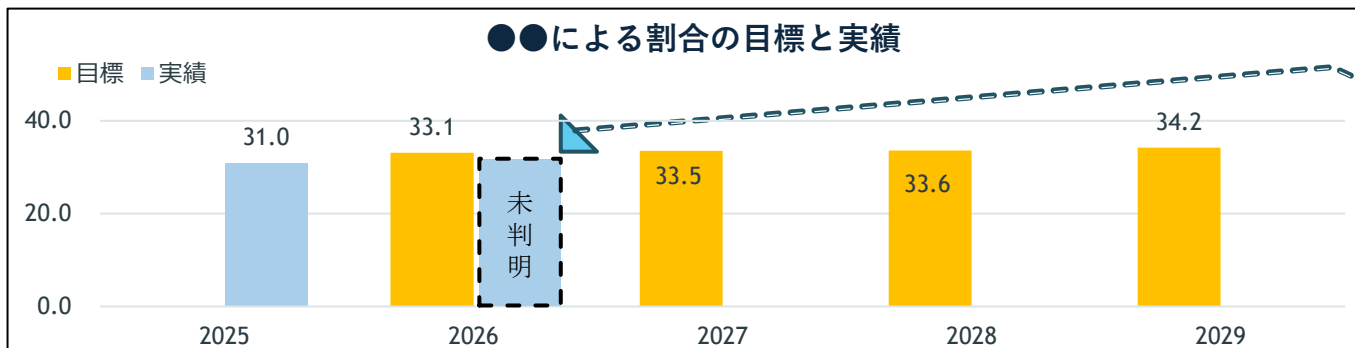


(指標名)

●●による割合



(2026年の状況)

※数値が判明している場合は、実績を記載する。

※数値が判明していない場合は、グラフは「未判明」とし、この枠内に、月次管理等の数値を使いながら、最新の実績値を記載する。

背景
1

○
○

提言
1

●
●
●
●

(作成に当たっての留意事項)

○「背景」は総花的(一般的)な記述を避け、数値目標達成のための課題や障壁を示す客観的なデータ、委員の指摘などの具体的な内容を記載してください。

○「背景(課題・障壁)」から「提言」を直結(対応)させることとし、「この背景を解決するための手法が、なぜこの提言になるのか」の論理的つながり(因果関係)を明確にしてください。

背景
2

○

提言
2

●
●
●

○「提言」は、抽象的な内容(例:「●●を推進する」「●●の意識を高める」など)を避け、「誰が、何を、どう変えるのか」という具体的なアプローチや手法(アクション)を記載してください。

背景
3

○

提言
3

●

○提言を実行した結果、「背景にある課題がどう解消され、最終的にどのような成果(数値目標の達成)につながるのか」という一連のストーリー(ロジック)を意識して整理してください。